

報道各位

2025年1月17日
住友商事株式会社
名古屋大学
株式会社ポットスチル
シャープ株式会社

モバイル型ロボットを活用した高齢ドライバー向け運転支援ソリューションの実証を実施

住友商事株式会社（以下、「住友商事」）、名古屋大学未来社会創造機構、株式会社ポットスチル、シャープ株式会社（以下、「シャープ」）の4者は、NPO法人高齢者安全運転支援研究会と大阪府の八尾自動車教習所の協力のもと、シャープのモバイル型ロボット「RoBoHoN（ロボホン）」（以下、「ロボホン」）を活用したドライバーエージェントシステム（注1）による高齢ドライバー向け運転支援ソリューションの実証を2025年1月23日、28日に大阪府の一部の公道で先行実施します。また、同年4月からは全国の公道でも実証を行います。それらの実証を経て2025年度中のプレサービス提供開始、2026年度中の商用化を目指します。



SHARP



超高齢化社会において、高齢ドライバーによる交通事故が深刻な社会問題となる中、安全運転を支援する仕組みの整備が急務となっています。また、車での移動が欠かせない地域では、高齢者の移動手段を維持・確保するための方策も求められています。名古屋大学未来社会創造機構は、2016年から名古屋大学COIプロジェクト（注2）などを経て、ドライバーエージェントシステムによる運転支援の研究を継続的に進めています。自身の危険な運転行動への気づき（自己認識）を促すこと、運転行動を評価し客観的に振り返ること、同乗者の存在により事故率が低下する同乗者効果を利用すること、などの運転行動改善効果について実証実験を通じて検証してきました。（注3）

これまでに得られたドライバーエージェント研究の成果・知見の実用化をさらに加速するため、4者で連携し、まず2025年1月に大阪府の公道にて一般高齢ドライバーを対象とした運転改善効果の実証実験を実施します。さらには、2025年4月から5月に掛け、全国のロボ

ホンオーナーを対象に、改良を加えたドライバエージェントシステムを用いた新たな実証実験を全国で行います。

本実証実験は、ロボホンを通じて、注意喚起や運転行動への示唆などの「運転中の支援」に加え、運転後にも運転評価などの「振り返り支援」を行うことで、ドライバに危険な運転への気付きを与え安全運転を促し、ドライバの行動変容効果を検証します。ロボホンが同乗することで、音声ナビ機能などでは得られない同乗者効果のほか、ドライバエージェントシステムによる運転評価やアドバイスの受容性が高まることが期待されます。

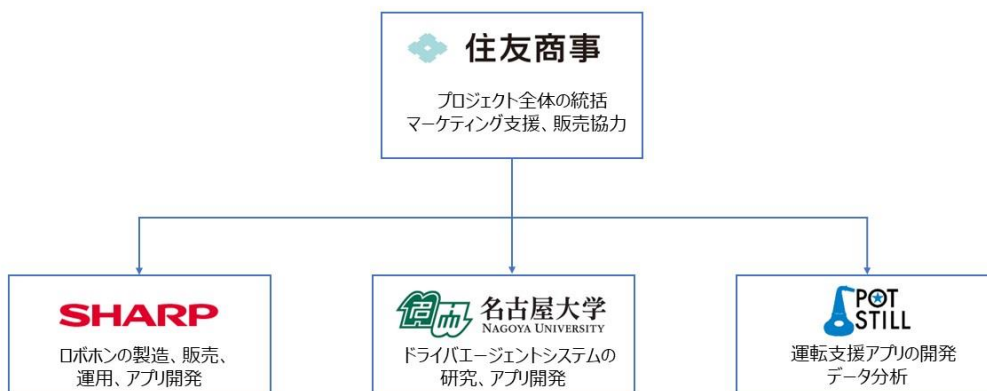


実証概要は以下の通りです。

① 先行実証実験	
実証期間	2025年1月23日（メディア関係者向け体験会を含む）、28日
対象者	高齢ドライバ18名
実施場所	大阪府八尾市内の指定されたルート（八尾自動車教習所周辺）
② 全国実証実験	
実証期間	2025年4月1日～5月31日の2カ月間
対象者	高齢ドライバ20名
実施場所	全国の公道（ルート指定なし）

4者は、本実証で得られた知見を生かし、より安全な運転を促す「運転支援ソリューション」の開発に取り組み、2025年度中のプレサービス提供開始、2026年度中の商用化を目指します。

本プロジェクトにおける各者の役割



注 1) ドライバージェントシステムとは、スマートフォン、ロボット、クラウドが連動し、日常運転のパートナーとして安全な運転への改善をサポートするシステムです。

注 2) 名古屋大学 COI とは、2013 年から 2021 年に掛け、文部科学省と国立研究開発法人科学技術振興機構の「革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM)」の採択を受け、「高齢者が元気になるモビリティ社会」の実現に向けて実施された、大学と企業、自治体、そして市民とともに、研究開発とその社会実装に取り組むプロジェクトです。

[名古屋大学 COI ビジョン | 名古屋大学 COI 人がつながる “移動”イノベーション拠点](#)

注 3) [T.Tanaka, et al.: Effect of Difference in Form of Driving Support Agent to Driver's Acceptability -Driver Agent for Encouraging Safe Driving Behavior \(2\), Journal of Transportation Technologies Vol.8, No.3, pp.194-208 \(2018\)](#)

[田中貴紘ほか：日常生活での継続使用によるドライバの運転行動とエージェントへの印象評価の変化, 第 182 回ヒューマンインタフェース学会研究会 \(SIGCE\), \(2021\)](#)

お問い合わせ

住友商事株式会社

広報部コミュニケーションチーム

03-6285-3100

[お問い合わせフォームはこちら](#)

名古屋大学 未来社会創造機構

HMI・人間特性研究部門

特任教授 田中 貴紘

連絡先：tanaka.takahiro.x8@f.mail.nagoya-u.ac.jp

シャープ株式会社

お客様ご相談窓口：biz-robohon@sharp.co.jp